



令和3年2月24日 発行

第60号

# 志布志 市議会だより

シリーズ 学校紹介④  
泰野小学校



地域の方とのふれあい稲作体験(脱穀作業)



12月定例会本会議での質疑応答等	2
予算委員会での審査等	4
常任委員会での審査等	6
9議員が一般質問	8
本会議場移転のお知らせ	17



## 令和2年 第4回定例会

令和2年第4回定例会を11月26日から12月11日までの16日間開きました。

新型コロナウイルス感染症対策に係る農業振興策や発熱外来診療体制支援に伴う補正予算を主に、令和2年度一般会計・特別会計の補正予算、「育ちにくさを持つ子ども及び障がい児とその家族が安心して暮らせる地域生活を求める陳情書」、固定資産評価審査委員会委員の同意など議案47件が審査されました。

また、一般質問では、9名の議員が行政のデジタル化、環境行政、農業振興、経済対策等についてたずねました。



老朽化したビニールハウス

### 本会議での質疑応答

各委員会での

質疑応答は8頁から

**志布志市農業管理センター及び新規就農者研修施設条例の一部改正**

**Q** 今回の改正により、老朽化したビニールハウス等を市の財産から廃止することのだが、廃止後の当該土地の利活用についてはどのような考えか。

**A** 当該土地については、公益財団法人志布志市農業公社へ無償譲渡予定であるが、現状での施設利用等も含め、需要に応じた活用法について、今後検討していきたいと考えている。

### 志布志市地域優良賃貸住宅条例の制定

**Q** 当該住宅を「パインウエーブ香月」と命名した理由は。

**A** パインが「松」、ウエーブが「波」、そして香月は「校区名」を意味し、住宅建設予定地の地名を表している。

**Q** 指定管理の在り方はどのようになっているか。

**A** 毎年、市は指定管理者となる特別目的会社に対し、要求水準書に沿った管理ができていくかのモニタリングを行うこととしている。また、金融機関等も市と同様、資金面等に係るモニタリングを行うなど、適正な管理が確認の上、管理費を支払うという体制をとっている。

### ダグリ公園の公園施設の指定管理者の指定

**Q** 当該指定管理の範囲には、平成30年度に撤去された旧夏井荘側の土地も含まれるのか。

**A** 含まれない。

### 令和2年度一般会計補正予算(第11号)

**発熱外来診療体制整備支援事業**

**Q** 事業の導入にあたり、これまでどのような協議がなされてきたのか。

**A** 9月中旬に当該事業の通知を受け、曾於医師会をはじめとする市内医療機関等と協議し、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザの同時流行対策の必要性について協議を重ねた結果、その体制整備のため事業を導入するに至った。



市内に設置された発熱外来施設

**Q** 補助金上限額50万円  
の積算根拠は。

**A** 院外における約5か  
月間のプレハブリー

ス料や非接触型体温計等  
の消耗品を積算した際、  
75万円程度の経費が見込  
まれ、3分の2に相当す  
る50万円を補助金の上限  
額とした。

**修学旅行における新型コロナ  
ウイルス感染症対策  
支援事業**

**Q** 修学旅行がキャンセ  
ルになる場合とは、  
どういったことが考えら  
れるのか。

**A** 修学旅行を実施する  
学校の児童・生徒・  
教職員等に感染者の有無  
や行き先の感染状況等、  
その時点でのさまざまな  
要因から判断することに  
なると考えられる。

**コロナに負けるな！SH  
IBUSHIプレミアム  
商品券発行事業**

**Q** 30%割り増しとなる  
今回の商品券は13枚  
つづりのことだが、そ  
の内訳は。

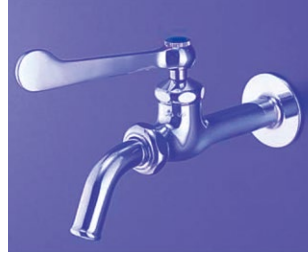
**A** 小規模店では全ての  
商品券が利用可能だ

が、そのうち5枚が、大  
型店でも利用可能な共通  
券となっている。

**小・中学校レバー式給水  
栓改修事業**

**Q** レバー式給水栓使用  
方法等の周知は万全  
か。

**A** 今後も引き続き学校  
と連携し、使用方法  
等について指導していく。



レバー式給水栓イメージ

**令和2年度介護保険  
特別会計補正予算(第3号)**

**Q** 改正内容の詳細は。  
**A** 現在、厚生労働省に  
て議論されている介  
護職員等の処遇改善加算  
や介護サービス提供の体  
制強化の加算等を反映さ  
せるため、介護保険シス  
テム等改修事業に要する  
経費を増額するものであ  
る。

**陳情**

「育ちにくさを持つ子  
ども」及び「障がい児」  
とその「家族」が安心し  
て暮らせる地域生活を求  
める陳情書

**主な意見として**

当陳情については、平  
成25年度以降、毎年継続  
して提出されており、採  
択してきているところ  
がある。陳情要旨は昨年と  
同様であるが、対象者が  
毎年変わることを考える  
と今回で8回目となる陳  
情提出についても理解す  
るところである。陳情項  
目に対する執行部の取り  
組みについては、一定の  
評価はできるものの、本  
陳情では引き続き取り組  
むべき課題も示されてお  
り、課題解決に向けた執  
行部のさらなる努力を期  
待することから本陳情に  
ついては採択すべきであ  
る。

**採択**

学校での集団フッ化物  
洗口事業を中止し、保護  
者を中心とした子ども  
の歯と口の健康を守る事  
業を求める陳情書

**主な意見として**

市としては学校での集  
団フッ化物洗口事業を年  
度内に始めたいとの考え  
だが、保護者説明会が遅  
れた学校もあり、今回の  
陳情提出につながったと  
思われる。事業導入は令  
和3年度からが望ましい  
と考えるため、本陳情に  
ついては継続審議すべき  
であるとの意見があった。  
しかし、むし歯予防の基  
本は家庭で行うことが一  
番ではあるが、本市の子  
どものむし歯保有率がな  
かなか改善されない状況  
から判断すると、学校で  
の集団フッ化物洗口が必  
要であると思われるため  
本陳情については不採択  
とすべきであるとの意見  
も出され、採決の結果、  
本陳情については  
不採択すべきである。

**不採択**

**固定資産評価審査  
委員会委員の同意について**

福留 勉氏

令和3年2月22日を  
もって任期満了を迎える  
福留氏を引き続き固定資  
産評価審査委員会委員に  
選任したい旨の提案があ  
り、同意しました。

立木 清美氏

令和3年2月22日を  
もって任期満了を迎える  
川邊氏の後任として固定  
資産評価審査委員会委員  
に選任したい旨の提案が  
あり、同意しました。

下野 太志氏

令和3年2月22日を  
もって任期満了を迎える  
下野氏を引き続き固定資  
産評価審査委員会委員に  
選任したい旨の提案があ  
り、同意しました。

議会だよりが、  
携帯アプリ  
「マチイロ」で  
視聴できるよう  
になりました。



カンタン操作で いつでもどこでも 市報しぶしが読める。

**マチイロ**

無料スマホアプリ「マチイロ」は、  
右の二次元バーコードからダウン  
ロードしてご利用ください。

■マチイロに関する問い合わせ先：株式会社ホープ TEL: 092-716-1404

登録はこちらの  
二次元バーコードから

# 令和2年度一般会計補正予算

# 発熱外来診療体制整備支援事業費など 14億7392万3千円を増額

## 令和2年12月補正の主な事業

### 発熱外来診療体制整備支援事業

1000万円

インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症の同時流行に備え、市内医療機関において適切に診療及び検査できる発熱外来診療体制を支援し、感染拡大防止を図る。

### 原料用さつまいも次期作対策事業

3500万円

新型コロナウイルス感染症拡大により、契約栽培面積が減少したことを受け、次期作栽培に要する資材等の導入を支援し、畑作営農の振興を図る。

### 小中学校レバー式給水栓改修事業

2210万円

新型コロナウイルス感染症対策として、児童・生徒が頻繁に使用するトイレや水飲み場の給水栓を直接握らずに操作できるレバー式の給水栓に取り換える。

### 商工業振興資金新型コロナウイルス対策 利子補給補助事業

3000万円

コロナ禍で経営に影響を受け制度資金融資等を活用している事業者へ、利子額の一部を補助し、経営維持を図る。

## 予算審査特別委員会

(財務課)

**Q** 地方債の令和2年度末現在高見込額は、前年度末現在高に比べ増加しているが、地方債の借入れやその活用に対し、市としてどのように考えているのか。

**A** 地方債借入れの基本的な方針としては、当該年度の償還額を超えない範囲で借入れを行い、地方債残高を減らしていくこととしている。しかし、今年度については災害復旧に伴う地方債の発行額が増加しているところである。今後、基本の方針のもと、必要に応じて、地方債を活用していくべきであると考えている。

(総務課)

**Q** 業務の効率化を図ることを目的とするRPA及びA-I-O-C-Rモデル業務導入事業について、3業務をモデル業務として進めていくとのことだが、3業務とはどのような事業か。また、事業を導入することにより、どの程度、業務が削減できる見込みか。

**A** 今回、モデル事業として実施する3業務については、保健課の予防接種管理業務で予診票内容をシステムに入力する作業、農業委員会の農地貸借権設定状況等を国の外部システムに入力する作業、福祉課の重度心身障害者医療費助成支払業務の受診情報をシステムに入力する作業を予定している。3業務の削減時間として、合わせて年間600時間分の業務削減につながるものと見込んでいる。

(港湾商工課)

**Q** 商工業振興資金新型コロナウイルス対策利子補給補助事業について、コロナ禍において多くの事業者が資金繰りに苦しみ、金融機関等から借入れを行う際、当該事業があることで事業者は大変喜んでいると聞くが、市としてこの現状をどの

**A** 借入れ時の利子に対する補助することで、事業者の助になったという認識はあるが、利子の補助をしたとはいえ、元金部分の借入れを行っている事実が変わりはないことから、今後、不況が長引いた場合、返済していけるのか懸念される。商工会とも連携しながら、しっかりと返済計画を立て、借入れを行うよう事業者に寄り添った相談体制のもと、事業に取り組んでいきたい。



(教育総務課)

Q 小・中学校レバー式給水栓改修事業について、市内全校の給水栓を取り換えるということか。

A 今回の補正予算を計上するにあたり、全学校の給水栓の数を屋内トイレ、屋外に分けて調査を行ったところである。その結果、屋内が1730か所、トイレが450か所、屋外が625か所、合計で2805か所である。給水栓の取り換えについては、主に、屋内及びトイレを重点に取り換える計画であるが、屋外の給水栓についても、使用頻度が高いものについては取り換える計画である。

果の中止だったのか。

A 4件全て実行委員会形式での予算となっており、全てのイベントについて、各種団体を含む主催者、教育委員会、市長ほか関係者の意見等を伺いながら、それぞれのイベントの内容、性質を審査した中で総合的に中止を決定した。非常に厳しい判断であったが、今後同様の取り扱いで判断していきたい。

(市民環境課)

Q 資源ごみ集合収集場として活用しているアピア前市営駐車場の西側出口設置に係る工事請負費の減額補正について当初見込み額と契約方法は。

A 当初予算は、概算で165万円計上していたが、工事発注に当たり、詳細設計を行ったところ、予定価格が74万4700円となり、契約額が70万4000円となったところである。契約に当たっては、指名競争入札を行い、工事完了した8月から使用を開始している。

(福祉課)

Q 令和2年7月豪雨災害義援金配分金について、今回、第1次配分額とあるが、今後、第2次、第3次配分の可能性があるということか。

A 豪雨災害義援金は、令和2年7月13日から令和2年12月28日までが受付期間となっている。令和2年8月28日時点で1億円を超す義援金が寄せられており、その約半額の5520万円について、県内の13市町、204世帯に一次配分が決定したところである。今後、義援金の受付期間もあり、まだ残りの義援金もあるため、2次配分があると考えている。



収集場西側に設置した専用出口

(農政畜産課)

Q 原料用さつまいも次期作対策事業については、さつまいもを栽培するすべての農家が対象となるか。また、申請時には購入資材の領収書提出を求めるのか。

A 本事業は、国の高収益作物次期作支援交付金の対象となっていない焼酎用及びでんぷん用のさつまいもを令和2年に生産された方について、作付面積に応じた必要な資材の購入を支援するもので、来年度は他作物への転換も可能としている。また、最終的に資材購入の領収書を求めることになる。

Q 農業労働力支援事業について、労働力不足が深刻である中、新型コロナウイルス感染症の影響から外国人技能実習生の来日も見通せない状況だが、継続的な事業実施は検討されているか。また、農業公社の受託体制にも労働力の不足が影響していないか。

A 同事業については、今年度で効果を見極め、来年度における新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、農業公社だけではなく民間の事業者も含めた形での事業継続を検討していきたいと考えている。また、農業公社の事業運営状況については特段悪化しておらず、受託面積も少しずつ伸びてきているが、現在深刻な労働力不足に悩む農家を支援するために、同事業によって農業公社のさらなる機能強化を図るものである。

め、来年度における新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、農業公社だけではなく民間の事業者も含めた形での事業継続を検討していきたいと考えている。また、農業公社の事業運営状況については特段悪化しておらず、受託面積も少しずつ伸びてきているが、現在深刻な労働力不足に悩む農家を支援するために、同事業によって農業公社のさらなる機能強化を図るものである。

の繰り越しに係る協議、検討を行っている。

(建設課)

Q がけ地近接等危険住宅移転助成事業について、広大な同一敷地内で危険箇所から安全とされる位置へ移動したような場合にも該当すると考えてよいか。

A 自然災害のおそれのある危険な区域に入らない位置への建て替えについては認められる形になると考えられるが、最終的には県を交えた審査会による判断となることや、現場によっては条件に該当しないケースも考えられる。なお、同事業については、直近でも平成19年度に家屋の除却が行われたのみで、活用事例が少ないところである。



# 総務常任委員会

## 志布志市国民健康保険税 条例の一部改正

**Q** 今回の改正は、軽減判定所得の算定において、基礎控除額相当分の基準額を10万円引き上げ43万円になることに伴い、2人目以降の給与所得者等に10万円を上乗せし、その影響を遮断する措置がとられるとのことだが、本市の各軽減世帯数等はどのようになるのか。

**A** 令和2年度本算定時の世帯数及び所得等を基に試算した場合、37世帯が新たに2割軽減の対象世帯に、2割軽減から5割軽減へ移行する世帯が26世帯、5割軽減から7割軽減へ移行する世帯が50世帯となり、軽減区分ごとの影響額については、2割軽減世帯で92.9万円程度、5割軽減世帯で354.1万円程度、7割軽減世帯で1億174万円程度となり、全体で1億464.5万円程度になると見込んでいる。

## ダグリ公園の公園施設の 指定管理者の指定

## 志布志市蓬の郷（ふれあい交流センター）の指定 管理者の指定

**Q** 蓬の郷ふれあい交流センターの指定管理において、「創業以来の窮地に立たされている」と説明書に記載されているが、どのような状況か。

**A** 本年2月頃から感染拡大が始まった新型コロナウイルスの影響により、宴会のキャンセルや規模の縮小、さらには温泉入浴者も半減している。施設管理者も各種経費削減に取り組むなど努力しているが、大変厳しい状況である。



蓬の郷ふれあい交流センター

# 文教厚生常任委員会

## 志布志市子ども医療費の 助成に関する条例の一部 改正

**Q** 住民税非課税世帯の小中学生以上、高校生世代以下の子どもの医療費の負担軽減を図るため、医療機関等での窓口負担がない現物給付の方法へ見直されるが、本市の対象者は何人か。

**A** 令和2年9月30日現在で、高校生世代以下対象者5304人のうち、住民税非課税世帯の子どもが667人となり、約12.6%が対象となる。

とで、指定管理は継続できる。

**Q** 田之浦ふるさと交流館の敷地内には、ドクターヘリの離着場があるが、許可は市長の権限となるのか。

**A** 使用許可については市長の権限となっており、事案発生時には、消防署が対応している。

## 志布志市内之倉農村広場 及び潤ヶ野地区営農研修 センターの指定管理者の 指定

**Q** 内之倉農村広場と潤ヶ野地区営農研修センターは隣接しているが、名称の変更についての検討はなかったのか。

**A** 今回、指定管理者の指定についての協議だったため、名称の変更についての検討はなかった。今後は総務課と協議し、名称を統一する方向で進めていきたい。

る納付金の免除とともに、新たに指定管理料の支援を行うとのことだが、これまでどのような協議がなされてきたのか。

**A** 株式会社グリーンハウスによる国民宿舍ボルベリアダグリの指定管理期間については、5年間であり、あと2年を残す状況である。本年4月以降、指定管理者側とは基本協定書に基づくりスク分担により、不可抗力により生じた今回の経営悪化については、指定管理者による経営努力においてもなお収支の不足が生じた場合、議会の議決を条件に協議し補てんすることとなっている。これまで計6回の協議が行われ、存続、撤退及び休館の選択肢が協議された中で、本市の観光拠点である国民宿舍ボルベリアダグリの継続と雇用の維持を図るためにも、本年度は撤退することなく、運営することで一致した。

## ダグリ公園の公園施設の 指定管理者の指定

**Q** 新型コロナウイルス感染症の終息状況をみながら、利用料金の改定を行うとのことだが、値上げすること、利用客の減少につながる可能性もある。指定管理者とはどのような協議がなされているのか。

**A** コロナ禍で今、利用料金を値上げすることとは、時期尚早でないかとの意見もある。最近では、市が新たに創設した「貸切バス旅行誘致事業」を利用した県内からの修学旅行や近隣からの来園客で賑わいをみせていることから、収支のバランス等を十分考慮の上、金額や時期については、慎重に協議していきたい。

## 国民宿舍特別会計 補正予算(第3号)

**Q** 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、全館休館等を行ったことによる経営悪化が生じたため、令和2年度におけ

**Q** 指定管理者の代表者名が公民館長となっている。公民館長は2年で交代となるが、その場合の代表者名はどうなるのか。

**A** 代表者が変更となった場合は、代表者名の変更届けを提出するこ

**志布志運動公園の運動施設の指定管理者の指定**

**Q** 指定管理者業務評価表のうち総括に記載されている利用者の意見欄に、体育館や武道館の雨漏りを改善して欲しいとあるが、対応はどうかになっているのか。

**A** 現在、施設等の個別施設管理計画を策定中であり、雨漏りについては、今後、具体的な修繕計画等について検討を行っていく予定である。できるだけ早く修繕を進めていきたい。

**城山総合公園の運動施設の指定管理者の指定**

**Q** 特に週末の城山総合公園のテニスコートは、市外からの団体利用が多く、ほぼ全面が予約されている状況である。市民がいつでも使えるよう常時2面ほど空けておくことは可能なのか。

**A** 市内在住者の施設利用については、市外在住者よりも、15日早く予約を受け付けられるよ

うに対応している。施設使用料の利益を得るためにも常時、空けておくことは難しいと考える。



利用者が多いテニスコート

**志布志市有明体育施設の指定管理者の指定**

**Q** これまで施設利用者から、施設の管理や体制等について、さまざまな苦情・意見を聞く。より自覚と責任を持って、施設の管理を行うよう指導する必要があるのではないか。

**A** 施設内に指定管理者を明記した掲示物を設置するなど、管理者としての自覚を持たせている。引き続き指導を徹底しながら、施設管理者としての責任を意識付けしていきたい。

**産業建設常任委員会**

**やっちくふるさと村の指定管理者の指定**

**Q** コロナ禍の影響から来館者は激減し、従業員を大幅に減らすなど指定管理者は苦渋の決断もされている状況だが、支援の要請はないか。

**A** 支援の要請はあったが、同施設の維持管理に係る経費は、光熱水費、清掃・除草費等が主であり、それらは現状の指定管理料でカバーできていることから、それ以上の補助には該当しないと判断した。



レストラン休業中のやっちくふるさと村

**松山農業研修生等滞在施設及び志布志農業研修生等滞在施設の指定管理者の指定**

**Q** これらの施設を公益財団法人志布志市農業公社に維持管理させる提案であるが、指定管理料が「0円」となった考え方は。

**A** 同法人が管理する他の関連施設についても、指定管理料はすべて「0円」であるが、市とJAから約4千万円を支援している。今回の提案によって、経費や手間が増えるということであれば、令和3年度分の支援に反映させるよう考えている。



志布志新規就農者研修施設

**志布志市農業管理センター及び新規就農者研修施設条例の一部改正**

**Q** 今回の改正は、新規就農者研修施設のハウス設備を撤去・処分するという捉え方が。

**A** あくまでも条例から廃止するという提案であり、市の維持・管理から切り離し、今後も利用が見込めるハウス設備は公益財団法人志布志市農業公社へ無償譲渡の上、意欲ある農家がピーマンなどの栽培で活用しやすい環境を整えるものである。



松山農業研修生等滞在施設



パインウェーブ香月完成イメージ

**パインウェーブ香月の指定管理者の指定**

**Q** 住宅の完成はいつ頃を予定しているか。

**A** 令和2年7月豪雨や、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、関係各所との協議が進められなかったことから、現在は令和3年8月末の竣工を目指している。

**Q** 指定管理料は30年間同額であるが、時代の流れや経済情勢などによって変動しないのか。

**A** 年に2回程度、市や金融機関で、管理状況や資金運用状況をチェックし、良好と認められないような場合には指定管理料を減額することとしている。



小野 議員



動画視聴

# 行政のデジタル化推進を

## ▼住民の視点からサービスを考える

### デジタル推進室の設置を

**小野広嗣議員** 管内閣の目玉政策の一つが、行政のデジタル化を押し進める「デジタル庁」の創設を伴う本格的なDX（デジタルトランスフォーメーション）であり、情報技術が浸透することにより人々の生活が今までよりも便利になるという社会への転換である。本市も行政手続きのオンライン化の推進とDXに取り組みむべきではないか。

### マイナンバーカード普及

**問** 総合戦略本部を設置し、デジタル総合戦略を策定している自治体もある。専門職を入れ、デジタル戦略に精通した人達によるデジタル推進室の設置が必要ではないか。

**問** 行政のデジタル化のカギを握るのが、マイナンバーカードの普及、交付率と言われている。本市のマイナンバーカードの普及状況とマイナポータル・ぴったりサービス活用の取り組みは。

### 行政手続きの押印廃止は

**問** 河野行革担当大臣が強気に推進している「行政手続きの押印廃止」の動きについて、どのように受け止めているのか。

### 検討すべき問題である

**市長** 行政手続きの押印廃止は、行政サービスを利用される方の負担軽減等の効果が期待されるので、本市でも検討しなければならぬ問題であると受け止めている。

### 先進事例等を

### 参考にする

**市長** そういう優しい活用の仕方、取り組みの指導等がどこまでできるのか分からないが、活用できるような体制づくりが先進事例等にもあるので、取り組んでいきたい。

### イベント開催の判断は

**問** 11月に入り、毎日のようにコロナウイルスの第3波が押し寄せてきているとの政府の見解やマスコミ報道がある。まだまだ続く予想されているコロナ禍の中で、今後どのような情勢になった時にイベント等の行事を開催するの考えは。

**市長** 国が示す行政のデジタル化を目指すものは、住民サービスの充実、自治体の働き方、効率化であると考え、DXは、デジタル技術を活用して行政サービスを変革し、業務の在り方を最適化し、住民の視点からサービスを考えることであり、デジタル技術を活用し、進めたいかならばならないと考える。



マイナンバーカードの普及を

**市長** 新たな事業に取り組むときには、課は無理としても、先ほど提案のあった、専門の職員等を入れた形での室が必要であると思う。

### 専門職員の推進室が必要

**市長** 令和2年10月末日現在のマイナンバーカード交付枚数は5139枚、交付率16.53%であり、全国及び県の交付率に比べて低い状況である。行政手続きの検索やオンライン申請が行えるマイナポータルやぴったりサービスは、現在子育て分野を中心とした16項目で登録を行っている。今後マイナンバーカードの普及に合わせ、登録を広げる。

### デジタル弱者を守れ

**問** デジタル行政を進めていく上では、デジタルデバイド（情報格差）を生まない社会をつくり上げていくことが大事である。デジタル弱者を切り捨てず、デジタル化の波に乗り

### 発生状況を注視し判断

**市長** 本市での発生状況等も注視し、感染拡大防止ガイドラインに沿いながら、新しい生活様式に対応したイベントの形でできるような関係団体と連携を図っていききたい。

### EdTechの活用を

**問** 教育とテクノロジーを融合させ、テクノロジーの力で教育の環境を変えていく「EdTech（エドテック）」活用による教育の充実に向けた本市の方向性は。

### 段階を踏み活用していく

**教育長** 教員のICT指導力を向上させながら、学校内におけるICT活用の充実を図り、段階を踏みながら次のステップとしてオンライン通信システムの構築につなげたい。その過程でEdTechなどの先端技術を積極的に活用していきたい。





野村 議員



▲動画視聴

# 志布志から農林水産物輸出を

## ▶ 国や県へ働きかける



期待される志布志港湾

**野村広志議員** 国は農林水産業の成長産業化の確立に向けて、2030年までに農林水産物・食品の輸出目標額を5兆円に掲げ、輸出促進に取り組みプロジェクトを立ち上げた。そこで志布志港を農林水産物・食品の輸出入拠点港として、積極的に整備するよう国や県に働きかけてみてはどうか。

**市長** 現段階でハード的に施設は整っており、少量だが農林水産物等の輸出もされている。輸出を行うためには、検疫・運送時間・運賃等の課題があり、その解決に向け、これまでも寄港候補港や貿易港

としての利用促進を図るため、船社・企業等へポートセールス活動を県とともに行ってきた。今後は、国が輸出促進に取り組みプロジェクトを立ち上げたこの機会に、農林水産物・食品輸出促進への課題解決の方策に向けて、国・県へ働きかけていきたいと考えている。

### 輸出の現状は

**問** 志布志港からの農林水産物の輸出の現状は。

**全体で2964t**

**市長** 農水産品で2964tが輸出されている。内訳として、品別で豆類10t、野菜・果物30t、その他農産品176t、その他畜産品2450t、水産品298tとなっている。

### 組織体の立ち上げは

**問** 輸出入貿易に主体的に係る組織体の設立について、関係団体をはじめ国や県も巻き込

んで、新たな組織体を立ち上げていく考えはないか。

### 国・県と協議が重要

**市長** 志布志港としても、農水産物・食品等の輸出に関しては、積極的に関わるべきだと考えている。しかし、組織体の設立については、海上貨物による輸出には、航路、販路、貨物量、小口混載による商品との相性、動植物検疫所の設置などの課題がある。今後、企業等を含む広域での取り組みが重要と思われ、国・県等との協議が大変重要になる。

### 組織体設立の必要性は

**問** この組織体等について、設立の必要性をどのように感じているのか。また、国や県に向けて、この組織体の設立に向けて準備が整えば、協議を始めるのか。

### 必要である

**市長** 大変必要だと思っている。また、協

議については、その通りである。

### コミュニティ協議会について

### 変更を望んでいるのか

**問** 地域の方々が、コミュニティ協議会への変更を望んでいるのか否かについて、どのように考えているのか。

### 設立が必要

**市長** 地域の皆様へは設立の必要性について十分説明を行った上で、この取り組みを進めている。また、各モデル地区では、全世帯を対象としたアンケートや、地域の意見を広く集めるワークショップなどを開催した。さらに、各団体に、現状の活動における課題などのヒアリングも実施したところである。その結果として、「協働による地域の課題解決を図る仕組みとして、コミュニティ協議会の設立が必要である」との報告を得た。



公民館話し合い活動

### 交付金は減額されるのか

**問** 各校区公民館をはじめ各組織団体には、さまざま補助金等が交付されている。組織を整理することで交付金についても一本化され、減額がされるのではないか。

### 使い勝手のよい

### 交付金制度構築

**市長** 自ら取り組む地域づくりを円滑に進めるための財政的支援として、これまで市の各課等で交付してきた補助金などを見直す。柔軟で使い勝手がよく、地域の判断と責任の下、使途を決めることが可能な交付金制度の構築を進めていく。



尖 議員



動画視聴

# 学校給食職員の待遇改善を

## ▼協議すべきと考える

0名、旅行会社では店舗の3分の1を閉店すると発表している。この民間の人材を本市の職員として採用し、新たな発想等を活用する考えはないか。

### 模索したい

**市長** 民間経験のある人材が本市で働いていただくのは大変プラスになると考えている。期間等もあるため、模索していきたい。

### 観光特産品協会の 独り立ちを

**問** 庁舎機能移転に伴い、一般社団法人志布志市観光特産協会も統合移転した。職場も雰囲気良く活気を感じたが、今後さらに横展開の業務拡大のために、株式会社への組織変更が最適と考えるが。

### 良いかと考える

**市長** 会社組織でより一層の事業運営ができれば良いと考える。

### 県学校給食会への 発注削減を

**問** 福岡市は本年、各都道府県にある学校給食会への発注を止め、年間5千万円の軽減を図った。市長の「入りを量りて出するを制す」の観点から、本市も改善が必要と考えるが。

### 特殊調理資格者を 中心に技術承継を

**問** 調理室には給食用特殊調理専門調理師免許保有者が在籍しているが、このような方を中心に技術の継承を行い、モチベーションを上げるべく処遇改善を行い、定着を図るべきではないか。

### 協議すべきかと思う

**市長** 採用の在り方に影響を及ぼしているなら、協議すべきと考える。

### 今後は良いかと考える

**教育長** 特殊資格保有者について把握していなかった。今後はそのような方法も良いかと考える。

### 尖信一議員

本市の学校給食センター内において会派「獅子と公明」の5名で視察を実施した。継続的な定員不足、施設の不備によるけが人の発生、資格の有無による処遇の差が無いため、退職者も多いと考える。児童・生徒への安全安心な給食の提供ができるのか。

### 生涯学習課長

現在、定員26名に対し24名が在職している。有資格者の日給が6991円、無資格者が6783円となっている。また本年度2件の事故の内、1件は骨折のケガが発生している。

### 教育長

令和2年度より会計年度任用職員となり、日頃の調理器具等の点検、毎朝のミーティングで、情報共有し安心安全な給食の提供に努めている。



給食センター

### クリアできると考える

**生涯学習課長** 給食会からの購入は年間5978万円、全体の約48%になる。

**市長** 地産地消を含め事前に取り組めば、クリアできると考える。

### 図書電子化を

**問** コロナ禍で図書館への来館者も減っている。福岡市は大手書店と提携し電子書籍の貸出しを行い、熊本市や春日市、佐伯市でも取り組み、貸出数が数倍になっている。本市でも図書の電子化を考えるべきではないか。

### 市長部局と話し合う

**教育長** 予算を伴うため、市長部局とも話し合い、調査研究を行い、さらなる読書の推進を図る。

### 河川環境の取り組みを

**問** 菅新政権は政策の柱として、2050年

度までにCO2排出ゼロを掲げた。本市の河川環境の改善は未だ手付かずの状態である。大崎町は企業版ふるさと納税を活用し、企業からの人・資金の支援を受け、脱プラに取り組んでいる。以前も提案したが、本市も取り組むべきではないか。

### 県と対策に取り組む

**市長** 主な原因は事業所等からの排水と判明している。水質汚濁防止法により県と実効性のある河川対策に取り組んでいく。

### コロナ禍での 人材受け入れを

**問** コロナ禍のため、多くの大手企業でも人員整理を行っている。セガサミーが4650名、三菱自動車500名、富士生命も200



小園 議員



▶ 動画  
視聴

# 公共工事の現状は

## ▶ 技術者不足と高齢化

**小園義行議員** 台風や水害が起きていく状況で入札中止が数多くある。土木・建築・水道事業の方々が果たしておられる役割は大変大きなものがある。入札中止そして辞退、そうしたことをどのよう受け止めているか。

**市長** 建設業を取り巻く現状は、60歳以上の高齢者が多く、若年層の入職者が少なく、今後は高齢者の大量の離職が見込まれている。市内の業者数も減ってきているが、建設業の需要は増加傾向であると考えられるので、業者並びに土木技術者の育成が必要であると考えている。水道事業については、業者数及び技術者が減少したことから、4月より修繕当番制度が廃止となった。現状としては技術者不足と高齢化が慢性化している。

### 協議の場を

**問** 高齢社会、人口減少の現状においては、発注者と受け手の側が一緒になって、本市の



土地改良事業の状況

**十分な協議をしていく**  
**市長** 仕事が多いことも含め、耕作等ができないような状況になっては大変なことである。どういう形で入札を受けていただくか、受けられないのか、意見交換会も含めて、十分な協議をしていくように指示をしていきたい。

公共事業をどう守っていくのかという視点が大事だと思う。人がいない、なぜそうなのか議論をし、共通認識に立って、行政ができることと法人ができることを考えていく場を設ける考えはないか。

### 公契約条例は

**問** 税金で仕事をしていただく関係の業界に對しては、発注者・受け手の法人・働く人が三方良となるような公契約条例を市長がリーダーシップをとって、業界の方々と胸襟を開いて話をしていくことが大切だと思う。市長の考えは。

### 方向性を示したい

**市長** 研修等を行って十分協議し、取り組めるのかどうか方向性を示していきたい。

### 申請件数は

**問** 国がコロナで大変な状況になっている農家に、高収益作物次期作支援交付金を発表し、支援をする取り組みを始めた。それを途中で見直し、農家の間で混乱が起きています。本市でどれくらい申請が出されたのか。

### 当初で445件

**農政畜産課長** 当初の申請で445件、11億3千万円。見直し後は231件、8億2千万円で約3億円の減額になった。

### 国に声を

**問** 国民に添うような国の政治でないといけない。国に対して「最初の要件、基準で」「減収要件については撤廃してくれ」との声を併せて発信すべきではないか。

### 要請していく

**市長** 農家の方々が一生懸命やっている中でひっくり返った状況であるため、国会なり国の方にも要請していきたい。

この他に  
・敬老祝い金支給  
・自治体のデジタル化  
について質問した。



次年度へ向けて準備する茶畑



玉垣 議員



動画視聴

# 道路の振動対策を

## ▼整備について県に相談する

**玉垣大二郎議員** 以前から問題のあった町原・弓場ヶ尾線の振動対策を、都城志布志道路の工事と同時に解決に向けた対策が取れないか。

### 協議を進めている

**市長** 道路の維持管理は、道路管理者が行うことが前提であるが、路面損傷の原因が建設工事であると考えられる区間は、現状回復をどのようにするか、国・県と協議を進めている。

### 雑草除去の実施は

**問** 市道や港湾道路の路肩や路側帯、中央分離帯に繁茂した雑草の除去をどこにお願いし、実施していくのか。

### 維持管理を強く要望

**市長** 港湾道路の除草については、港湾管理者である県が行っている。本市はこれまで幾度も臨港道路等の維持管理を強く要望しているが、行き届いていないのが現状である。ボランティア活動とは別

### 傷んだ道路の

### 現状回復は

**問** 安楽地区においては、高速道路の建設により、工事関係車両や大型車の通行により大変傷んでおり、車両通過時の振動で苦情が上がっている。現状回復の協議はどのようになっているのか。

に、周辺企業へ協力していただける仕組みづくりも提案している。また、市道については、来年度の道路伐採作業員の増員を考えており、作業班編成については現場に合った柔軟な対応を検討している。

### 温室効果ガス削減は

**問** 菅新政権が2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを宣言した。本市も脱炭素社会の構築に向け、地球温暖化対策実行計画の目標である平成25年度比二酸化炭素総排出量40%減に向け取り組むとあるが、現状をせよ。

### 29%減少

**市長** 主な内容として、エアコンの効率的な運転や節電、公用車のハイブリッド車導入等となっている。令和元年

度に市の事務事業から排出された温室効果ガスは、基準年度と比較した結果、29%減少している。

### 食べ残し対策は

**問** 令和元年度に地方公共団体における食品ロス削減施策の策定や実施の責務が定められた。学校給食において、食べ残しを減らす対策を実施しているのか。

### テーマを設けて取り組む

**教育長** 栄養教諭が各学校に出向いて、成長に必要な栄養摂取、食事の重要性、望ましい食習慣を遵守している。また、生産者や調理員への感謝の気持ちなどテーマを設け、給食の大切さを学ぶ取り組みをしている。

### 話し合いの機会は

**問** 給食メニューの在り方や残食を減らす対策について、栄養教諭と協議する機会があるのか。

### 十分な連携を

**教育長** 栄養教諭との十分な連携を図り、残食の減量に努めていく。

### 購入補助はできないか

**問** ここ数年、あおり運転やひよっこり男など今までにない交通事故が発生している。高齢者の交通安全意識の高揚を図る目的として、ドライブレコーダーの購入補助はできないか。

### 費用対効果を見て検討

**市長** あおり運転の防止には期待できるが、交通事故の防止効果に

は疑問を感じる。費用対効果を見ながら検討する。

### ヘルメット贈呈を

**問** 高齢者の自転車利用には危険が伴う。運転免許証返納後、自転車を利用される方へ、ヘルメットを贈呈する考えはないか。

### 対応したい

**市長** 自転車事故の6割は頭部の損傷によるもので、運転時のヘルメット着用はなくてはならないものである。高齢者の自転車事故の状況を勘案し対応したい。





南 議員



▲動画視聴

# オートキャンプ場の整備を

## ▶ 検討したい

**南利尋議員** 終息の見えないコロナ禍で、人との接触が少ない、自然を楽しむ人が増えている。ダグリ岬周辺や夏井地区において、オートキャンプ場等を整備する考えはないか。

**市長** 3密を防ぎながら観光客のみならず、市民の憩いの場として活用していただきたい。基本計画も参考に検討したい。

**時代に乗り遅れないためにも**

**問** 大手出版社の来年のヒット予想に「無人駅」と「辺境のグランピング」があげられており、夏井地区の環境にはピタリの条件である。串間市との中間地点にあるダグリ岬周辺で新たな様式のイベント等を行えば、J・R利用促進にもつながる。時代に乗り遅れないためにも取り組むべきではないか。

**新たな様式を模索中**

**市長** 新たな生活様式に対応したイベントを

行うための新しい形を模索中である。参考にしたい。

**民間に仕事を**

**問** 行政は、事業を提案し、民間に仕事を作り出すべきだと考えるがどうか。

**そのとおり**

**市長** 行政は、市民の生命・財産と合わせて生活を豊かにしていかなければならない。十分協議していく。



大隅夏井駅を観光拠点に

**観光に特化した部署を**

**問** 本市の魅力ある観光資源を最大限に活用するためにも、観光に特化した、新たな部署を設けるべきではないか。

**シティセールス室を新設**

**市長** 今年度、シティセールス室を新設した。観光特産品協会や各事業者と連携を図りながら、本市の魅力を発信していく。

**観光事業のスペシャリストを**

**問** 観光事業のスペシャリストを置けば、明確な「観光事業・グラウンドビジョン」が策定でき、「未来へ躍動する創造都市 志布志市」が実現できるのではないか。

**どう活用できるか**

**市長** 専門職は必要だと考える。専門職をどう活用することができるとか協議していく。

**市民目線・職員目線・企業目線で**

**問** 日南市に採用された「まちづくりのプロ」が一番大事にしているのは、市民・職員・企業との対話である。自分の発想を押し付けるのではなく、いろいろな意見を取り入れながら、まちづくりを行っている。本市でも、専門家を公募すべきではないか。

**参考事例にしたい**

**市長** 大変良い取り組みだと思う。どういう形で、人材の活用等ができるのか、参考にしたい。

**甘しょ基腐病の対策を**

**問** 昨年より甚大な被害をもたらしている甘しょ基腐病対策を、しっかりと行うべきではないか。

**関係機関と連携していく**

**市長** 深刻な被害状況であり、国の補助事業等を活用し、関係機関

と連携しながら取り組んでいく。

**残さ処理への対応を**

**問** 甘しょ生産者は、残さ処理に、大変苦慮している。不法投棄でもあれば、鳥獣被害も発生する。早急に対応すべきではないか。

**県の考え方を聞いて**

**市長** 県の考えを聞いて、農政課も含め対応する。

**プレミアム商品券販売の時間延長等の検討を**

**問** 前回の商品券販売に対して「時間延長や販売箇所を増やして欲しい」などの要望があった。検討すべきではないか。

**商工会と相談しながら**

**市長** 観光特産品協会ECサイトや、3密を避けるために商工会以外での販売、土日祝日の販売、平日の販売時間等についてなど、商工会とも相談しながら進めていく。

# 岳野山の環境整備を



岩根 議員



動画視聴

## 除伐して管理していく

補助している自治体もある。なので調査・研究したい。

### 「脱炭素」宣言を

**問** 二酸化炭素の排出ガス実質ゼロを目指す「脱炭素」宣言をしたらどうか。

### 検討したい

**市長** 脱炭素に向けて自治体としてどういうことに取り組むか内部で検討したい。

### クリーンエネルギー車購入に補助金を

**問** 脱炭素に向けた取り組みの一環として、クリーンエネルギー車購入に補助する考えはないか。

### 補助は考えていない

**市長** 脱炭素の観点では理解できるが、電気自動車などはかなり高額で買える人と買えない人があり、公正ではないと思うので補助は考えていない。

### サポカーに市の補助金を

は資産形成や所得向上にもつながるので、公平・公正な観点からも理解してもらいたい。

**問** アクセルとブレーキの踏み間違いによる事故を防ぐための装置や急発進を防ぐ機能を備えた車の購入に対し後付けでも補助する考えはないか。

### 調査・研究したい

**市長** 補助している自治体もあるので、今後、調査・研究したい。

### ドライブレコーダー設置に補助金を

**問** ドライブレコーダー設置に補助する考えはないか。

### 調査・研究したい

**市長** 1万円を上限に

早急に修繕すべきではないか。

### 来年度修繕したい

**教育長** 故障して危険な箇所は撤去して今後どうするか検討し、ボルトダリングや噴水施設は、来年度に修繕したい。

**市長** 要求予算額を見ても対応したい。

### 申請時納税確認を 税務課と関係課で できないか

**問** 市の単独事業で補助金申請時に「滞納の

### 個人情報保護の観点 から情報は出せない

**市長** 市単独の補助事業は市税を財源としているため、税金の滞納がないことの証明を求めることになっている。税務課と関係課で連携して確認することは、個人情報保護の観点から庁舎内であっても情報を出すことはできない。補助を受けること

**市長** どのような方法で塗り直しをするか検討したい。周辺整備については、シルバー人材センターや地元の人クラブの皆さんに年2回ほど行ってもらう。

### 塗装方法を検討したい

**市長** どのよう

な方法で塗り直しをするか検討したい。周辺整備については、シルバー人材センターや地元の人クラブの皆さんに年2回ほど行ってもらう。

### 開田の里公園の 遊具施設の修繕を

**問** 開田の里公園の遊具は、故障・破損により使えなくなっている。



すばらしい眺めの岳野山

**市長** 岳野山の維持管理はシルバー人材センターに委託している。百年の森構想で植栽された山桜の周辺は除伐などして管理していきたい。

**岩根賢二議員** 岳野山の眺望を生かした環境の整備をしたらどうか。また、百年の森構想の再構築は考えられないか。さらに、山頂付近を管理している団体に対して何らかの支援ができないか。

たい。山頂付近を定期的に管理してもらっている団体に対しては何かの支援をしていきたい。

### 慰霊塔の改修を

**問** 有明地域の慰霊塔は長年の風化により黒ずんでいる。白く塗り直して周辺の環境も整備してはどうか。



昭和33年建立の慰霊塔



持留 議員



▶ 動画  
視聴

# 電柵設置に対する補助の予算増額を

## ▶ しっかり対応していく

**持留忠義議員** 依然として続くイノシシ等による農作物の被害に対し、電柵設置に補助金を交付しているが、全ての申請者に対応できるように予算の増額はできないか。

**市長** 鳥獣被害は年々増加し、それに伴う電柵導入の申請件数も増えている。生産者が安心して生産に取り組めるよう、来年度はしっかりした予算対応をしていく。



水稻に設置してある電柵

**災害に対する改良の考えは**

**問** 本市においても大雨による大規模災害が

発生し、上荒土地改良区においてはトンネルの陥没により、必要な水が必要な時期に供給されない事態も発生した。今後も予想される災害に対する水路の改修や改良の考えは。

**優先順位を決めて相談を**

**市長** 用水路や排水路の改修・改良は今後の営農を維持するために必須な課題と考えている。その数は膨大であり要望もさまざまである。施設使用者で協議し、その中で優先順位を決め、行政に相談してほしい。

**受益者負担割合の見直しを**

**問** 農地被災者の負担軽減を目的とした農地災害復旧事業補助金が適用されるが、受益者による2割負担に伴う被災者を支援するという観点から、受益者負担割合の見直しは検討できないか。

現在のところ見直しをする考え方は持っていない

**市長** 受益者自ら業者を選定できることから経済的かつ早期に農地復旧を実施できるものだと考える。

**運用見直しによる影響は**

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、次期作に前向きに取り組む生産者を支援し、国内外の新たな需要促進につなげる目的で、高収益作物次期作支援交付金が創設されたが、運用見直しによる生産者への影響は。

**減額となる見込みである**

**市長** 交付金の交付を見越して、機械・施設の整備や資材等の購入または発注を行った生産者に対しては、見直し前の交付予定額の範囲内で交付金が交付された。市への影響としては当初12億2千万円の交付予定が、運用見直しにより8億8千万円に減額となる見込みである。

**甘しょ基腐病の今後の対策を**

**問** 近年発生している、つる枯れやいもの腐敗をもたらす『甘しょ基腐病』の被害が深刻化している。生産者の報告によると、基腐病の影響によって収穫量が4割から5割減少しているとのことだが、本市における今後の対策は。

**関係機関と連携しながら取り組んでいく**

**市長** 令和2年産の作付けについては、国の補助事業を活用し、苗及び苗床、畑の消毒、堆肥散布等の支援を行った。令和3年産についても引き続き、国の事業を活用しながら、土壌消毒の徹底、堆肥等の投入による健全な土づくり、ウイルスフリー苗など健全な苗の使用、予防農薬の散布、排水の改善などを周知していく。まだ防止対策が確立されていないこともあり、関係機関と連携しながら取り組んでいく。

**消防団員の福利厚生の見直しは**

**問** 消防団員は普段、本業の仕事もちながら火災発生時における消火活動を行っている。近年ではよく発生している地震や風水害といった大規模災害発生時における救助・救出活動を行うなど地元にはなくてはならない存在である。さまざまな理由で消防団員の減少が進む中、確保に向け、福利厚生の見直し等はないか。

**当面は考えていない**

**市長** 近隣市町と比べても低い水準ではないと認識している。当面は変更することは考えていない。



なくてはならない消防団

ながら、小中学生へも郷土学習で知ってもらい、活用する機会も提供したい。

### 沢目記地区馬場通りの修復整備は

**問** 歴史遺産を活用した魅力ある観光まちづくり計画にある推進リーダーイングプロジェクトの考え方は、麓地区の三つの馬場（沢目記・西谷・犬山）のうち、まずは沢目記の馬場通りを整備修復していく計画になっているが、どうか。

### 市民の皆様と行政で取り組む

**市長** 歴史のまちづくり計画書により市民の皆様にも理解してもらい武家屋敷の提供をいただいている。これがリーダーイングプロジェクトの流れになると思う。三つの事業の方法の周知も含め、行政も一歩前を進んで取り組みをしていく。

# ICTでバーチャル志布志城を

## バーチャル化可能性ある

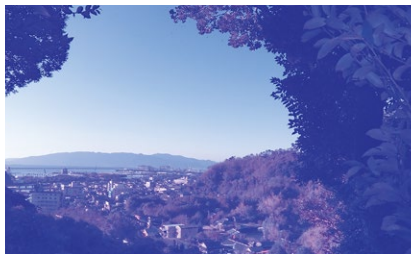


鶴迫 議員



動画視聴

**鶴迫京子議員** 志布志城内城において優先的に展望台・園路・広場などを整備し、佐賀県の名護屋城の先進事例に倣い、ICTを活用した観光コンテンツ、バーチャル名護屋城ならぬ、バーチャル志布志城として観光振興を図る考えはないか。



内城より志布志湾を望む

### 新しい観光スタイルのまちあるきを

**問** コロナ禍におけるこれからの新しい観光スタイルとして、遠出を控え、人との接触が少ない「まちあるき」が有効と考えるが取り組みは。

### スタンプラリーなどイベント実施する

**市長** 密にならないので有効である。今年度

はデジタルスタンプラリーとして市内の観光スポットを巡り、特産品が抽選でもらえるイベントを実施する。次年度以降のイベントについて、文化財スポットを巡る「まちあるきスタンプラリー」についても、関係部署と今後検討していきたい。



城内案内板（志小裏門入口）

### 俳人ロードのPRを

**問** 本市に旅の途中で立ち寄り都城に向かわれた俳人「種田山頭火」氏の句碑巡りや、地元の現代俳句の巨匠「藤後左右」氏の句碑がある国際の森などを

「俳人ロード」として、ご当地グルメやスタンプラリーなどと関連付けて、イベントを開催するなど、歴史と文化のまち「しづし」を県内外にPRすべきではないか。

### 本市ゆかりの俳人・偉人として活用機会を提供

**市長** 種田山頭火が滞在中に詠んだうち13句を句碑として、宿泊した鹿児島屋の跡には案内看板を設置。句碑巡りのパンフレットも作成し市総合観光案内所



山頭火氏の句碑（志布志駅）

等に置いてある。藤後左右氏は医師として多大な地域貢献もされ、俳句でも昭和初期に一躍脚光を浴びた俳人である。志布志句会が建立した国際の森の石碑は本市の特色ある観光素材なので、文化振興・生涯学習とも連携しながら観光周辺促進、歴史のまちづくりの取り組みにおけるPRの大事な一つとして参考にさせていただきたい。

**教育長** 二人とも本市ゆかりの俳人・偉人である。担当課と連携し



# 本会議場移転のお知らせ

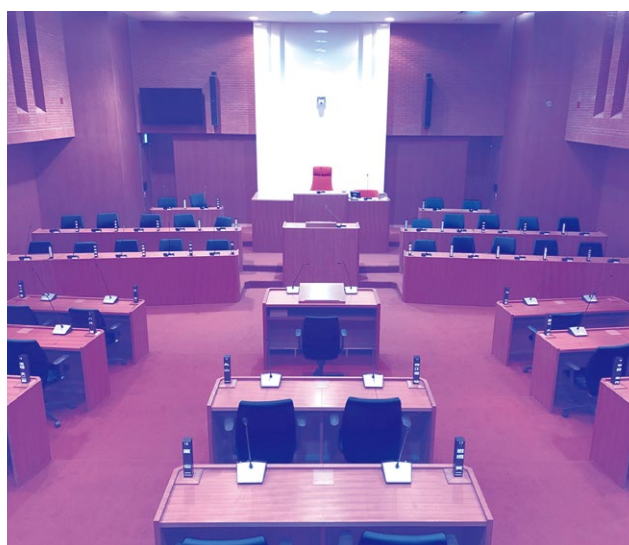
志布志市議会は、本庁機能移転に伴い、令和3年1月1日から、志布志市役所本庁・志布志支所5階議場にて開催されます。

合併して12年間、さまざまな議論を交わしてきた議場ともお別れです。

心機一転、これからも市民の皆様の声を届けるべく、頑張っていきますのでよろしくお願い致します。



志布志市役所本庁・志布志支所



今後議会が開催される議場

世の中、新型コロナウイルス感染症拡大の話ばかりで、少しも希望ある未来が見えてこない現状にうんざりしているところですよ。

今回、政府は観光支援事業「GOTOトラベルキャンペーン」を全国的に一律廃止すると発表しましたが、近頃、都会から地方への感染拡大が止まらないことを考慮すると、個人的には

今になっての対応は遅すぎるように思われます。しかし、この事業の一律廃止は、

航空、鉄道、旅館やホテルなどのサービス業界及び流通業界はもとより、農業や畜産業、漁業などの一次産業などへの影響は計り知れません。

多方面に関連する複雑に絡み合った現代の社会では、なかなかこれといった方向性が見い出せないのが現状のようです。

さて、令和3年1月1日より、市役所の本庁は現在の志布志支所

# 議員控室 「希望の1年」 丸山 一

庁舎に移り、新年の門出となります。それと時を併せ、都城と志布志間の高規格道路の一部が来年3月に開通しますし、東回り縦貫道鹿屋と志布志間は来年9月頃に完成を予定しています。さらには、市が造成を進めている臨海工業団地4工区・5工区の埋立て・造成が

まもなく終了し、港湾関連企業や流通企業の誘致が始まり、それに関連するサービス業界などとの連携も期待されるなど、さまざまなインフラ整備が完成間近です。今後、これまで以上に、志布志を核とした新たなまちづくりが始まるものと確信しています。令和3年の本市の発展に、今こそ市民一丸となり取り組んでいきましょう。(注・本記事は令和2年12月中旬に記述されたものです。)

## どうぞ傍聴席へ 次回定例会は2月下旬開会です

市ホームページのトップページのここをクリックするとご覧いただけます。

◎開会中は、本会議の様子をケーブルテレビの112チャンネルで生放送しています。また、当日の午後8時から録画再放送もあります。  
◎インターネットでもライブ中継と録画中継を公開しています。志布志市ホームページからご覧ください。  
**志布志市トップページ》志布志市議会》議会中継》議会中継へ**

発行責任者  
志布志市議会議長 東 宏二



委員長 市ヶ谷 孝  
副委員長 南 利 尋  
委員 八野 代 志  
鶴持 留 誠  
迫留 京 子  
京 忠 義  
子 義 誠

昨年は大変な年でした。何とんでもなく世界を震撼させた、「新型コロナウイルス感染症」拡大に尽きると思います。また、気候変動に起因すると考えられる豪雨災害により、市内にはまだ数多くの傷跡が残っています。

しかし、新しい年を迎えた本市は本庁機能を志布志庁舎に移しました。また、夏には東京五輪が開催されます。さらに2年後には、延期となっていた鹿児島国体が開催され、本市はサッカー会場となっています。困難が降りかかっても、決してあきらめることなく耐え忍ぶこと。何かしら日本人の国民性を感じさせます。微かではありますが、明るい兆しが遠くに見えるような気がします。

私たち志布志市議会議員の任期は、1年を切りました。残された任期を全議員一丸となり、志布志市発展に努力してまいります。

編集後記  
八代 誠